

感染症情報 9月29日～10月5日

府下小児科185医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	652例(堺市	36例)
②RSウイルス感染症	352例(堺市	20例)
③溶連菌感染症	241例(堺市	21例)
④伝染性紅斑	173例(堺市	16例)
⑤咽頭結膜熱	77例(堺市	2例)

府下291医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 484例(堺市 31例)

報告数の順位。前週比10.6%増の1,714件。感染性胃腸炎は府下で前週541例→今回652例、堺市で前週17例→今回36例。RSウイルス感染症が府下で336例→352例、堺市で33例→20例。溶連菌感染症が府下で168例→241例、堺市で18例→21例。伝染性紅斑が府下で202例→173例、堺市で12例→16例。咽頭結膜熱が府下で80例→77例、堺市で2例→2例。

インフルエンザは府下で前週351例→今回484例(38%増)。堺市で21例→31例(48%増)。定点当たり1.66と1.24(→堺市も流行期入り)。全数把握疾患の百日咳は大阪府で前週28例→今回35例。堺市は2例→0例。府内の累積報告数は2,944例。

府下291医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 951例(堺市 84例)
大阪府定点 3.27 堺市定点 3.36

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で1,134例→951例(16%減)、定点当たり3.90→3.27。堺市で105例→84例(20%減)、定点当たり4.20→3.36であった。

府下291医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 11,152例(堺市 1,079例)
大阪府定点 38.32 堺市定点 43.16

急性呼吸器感染症は大阪府で前回より10,130例→11,152例(10%増)、定点当たり34.81→38.32、堺市で1,002例→1,079例(8%増)、定点当たり40.08→43.16であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。